

【小学生】



2015/02/18 富野小中学校保健室



「立春」をむかえ校庭の桜も咲き、春を感じるようになりました。ぽかぽか陽気で気持ちの良い日中でも、急に寒く感じることもありますので、何か一枚「脱ぎ着できる上着」を持っておくと安心です。

ほけんもくひょう こここのけんこうについてがんがえよう

ひとりでなやまないで

ともだちに イライラをぶつけていませんか？

うまくいかなくて「むしゃくしゃ。」
おもしろくないことをいわれて「ムッ！」
こんなとき、いやな気持ちをまわりの人には
ぶつけたり、なげかえしたりしていませんか？
イライラしているときは、一度しんこきゅうをしてみましょう。



心って、どこにあるの？



うれしい、悲しい、はずかしい、
イライラする、グッとがまんする、周りの人を思いやる……。
このような心を生みだしているのは「脳」です。
心は脳にあるのですよ。

「ごめんなさい」のことば たいせつですね！



ともだちとけんかをして
氣まずくなってしまった……
そんなことはありませんか？
なかよしだからこそ、
けんかもあります。
けんかしたあとは、
じぶんから「ごめんなさい」って
言えますか？

「ことばのちから」に きづいていますか？

ともだちがいったことばが、こころにグサッと
ささったことはありませんか？
気持ちが落ちこんでいるとき
ともだちがいってくれた
「ひとこと」で
元気がでたことはあります
か？
あなたは、まわりの人には
あたたかい言葉言っていますか？



「すてきね」「じょうずね」「がんばっているね」「さすがだね」「たのしいね」「うれしいね」「おいしいね」「ありがとう」「ごめんね」「よろしくね」「ごちそうさま」…
相手の気持ちを考えて、すてきな笑顔であたたかい言葉をつかいましょう。

自分が言ってもらったらうれしくなる言葉を書きましょう。



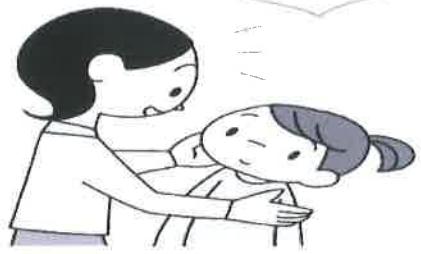
こころ げん き 心が元気をなくしたときは…



すきなことをして、
心に栄養をあたえる



ゆっくりねむるなどして、
心も体も休ませる



まわりの人が、あたたかい
言葉をかけることも大切！

おうちの方へ

今月の保健目標は、「心の健康を考えよう」です。お子さんが幸せで笑顔いっぱいな生活が過ごせるように、
あたたか言葉をたくさん言ってあげてください。

まだまだ インフルエンザに注意!

プラス2℃の保温効果



したぎ つ
小学生のみなさん！下着を着けていますか？



したぎ げんいん あせ よご
下着は、においの原因となる汗や汚れをすいとります。また、下着を着

したぎ うわぎ あいだ
ると、上着との間にあたたかな空気がたまるため、ポカポカ体があた

こうか うわぎ かさ ぎ
たかくなります。その効果はなんと2℃！上着の重ね着をするよりも一

まい かいてき
枚の下着で快適にすごしましょう♪



7つのまちがい をさがそう!!



「しっかり手洗い、カゼ予防」

したぎ まい
下の2枚の絵には、ちがうところが7つあるよ。見つけられるかな？

しつけんでしっかり手洗いして、カゼやインフルエンザを予防しよう！

力ゼ・インフルエンザ 予防の基本は手洗いから



力ゼ・インフルエンザ 予防の基本は手洗いから

